

第9回 日本クラブユースサッカー (U-18) Town Club CUP 2025

大会要項

- 1 主 旨 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、タウンクラブの普及と発展を目的とし、連盟第2種加盟登録チームのJクラブを除く全てが参加できる大会として実施する。
- 2 名 称 第9回 日本クラブユースサッカー (U-18) Town Club CUP 2025
- 3 主 催 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
- 4 主 管 関西クラブユースサッカー連盟
- 5 後 援 公益財団法人日本サッカー協会
- 6 協 力 調整中
- 7 期 日 2025年12月26日(金)～12月29日(月)
12月26日(金) トーナメント1回戦
12月27日(土) トーナメント2回戦／下位トーナメント
12月28日(日) 準決勝／下位トーナメント
12月29日(月) 決勝・3位決定戦／順位決定戦
- 8 会 場 J-GREEN 堺
- 9 出場チーム 全国9地域の代表16チーム(予定)
北海道(1)、東北(1)、関東(6)、北信越(1)、東海(1)、関西(2)、中国(1)、四国(1)、九州(2)
※地域予選参加クラブ数が2に満たない地域に於いてはプレーオフを行わず「普及枠」として本大会に出場することを認める。
※四国地域代表の出場がない場合は関西にその枠を与える。
- 10 出場資格 日本サッカー協会に第2種もしくは準加盟登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2025年5月9日までに加盟登録したチームであること。
 - 1) 出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 2) 2007(平成19)年4月2日以降の出生者を対象とする。
 - 3) 出場チームは、15名以上の選手でチーム構成され、うち7名以上は日本サッカー協会第2種加盟登録選手であり、なお且つ2007年4月2日から2010年4月1日までの出生者を対象とする。
 - 4) 出場チームの同一下部組織第3種(日本サッカー協会クラブ申請済みクラブ)なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2025年5月9日までに加盟登録したクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第3種登録選手のままでの出場を認める。但し、同一下部組織第3種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。
 - 5) 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。

6) 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

- | | |
|-------------------|--|
| 11 表 彰 | 優勝チームには盾を授与する。
優勝以下第 3 位までに表彰状並びに副賞を授与する。 |
| 12 個 人 賞 | 1) 本大会において 1 名 MVP を表彰する。
2) 本大会において 1 名 MIP を表彰する。
3) 本大会において上位トーナメントにて最多得点を挙げた選手を表彰する。 |
| 13 フェアプレー賞 | 本大会において、フェアプレー精神の育成・向上のために選考基準に従いフェアプレー賞を選考する。フェアプレー賞はチーム単位とし、ベスト 4 に進出したチームの中から選考する。表彰は賞状及び副賞を授与する。 |
| 14 そ の 他 | 優勝～上位数チームには 2026 年 J ユースカップへの出場権が与えられる。
なお、当該チームがチーム事情により出場資格を辞退した場合、次点チームが参加資格を得る。
※出場チーム数は J3 と JFL の昇降格により変動する。 |

第9回 日本クラブユースサッカー (U-18) Town Club CUP 2025

大会 規 程

■競技方法

- (1) 16チームのトーナメント方式とし、1位から16位を決する。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2025/26」による。
- (3) ①1回戦～2回戦は80分（ハーフタイムは10分）、準決勝は90分（ハーフタイムは15分）とし、競技時間内に勝敗が決定しない場合は、PK戦により勝敗を決定する。
②決勝及び3位決定戦は90分（ハーフタイム15分）とし、競技時間内に勝敗が決定しない場合は、5分間の休憩後20分の延長戦を行い、なお決定しない場合はPK戦により勝敗を決定する。
③5位～16位決定戦は80分（ハーフタイム10分）とし、競技時間内に勝敗が決定しない場合はPK戦により勝敗を決定する。
- (4) 警告・退場
イ) 大会期間中、警告の累積が2回になった選手等は次の1試合に出場できない。退場を命ぜられた選手等は、次の1試合に出場できない。
ロ) その後の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (5) メンバー提出用紙は、1試合目は9:00、2試合目は前の試合のハーフタイムに各ピッチ本部へ3枚提出する。試合毎の登録は交代選手を含め25名までとし、うち7名までの交代を認める。なお、各試合の提出後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、登録内容を変更することが出来る。
- (6) 選手の用具・ユニフォームチェックについて
①ユニフォームは、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
②本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
③正・副の2色については明確に異なる色とする。
④ユニフォームは試合開始70分前に、該当ピッチ本部テントにて審判員立ち合いのもと決定する。
⑤前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
⑥シャツの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること（GKを含む）。また、ショーツの番号については付ける事が望ましい。なおユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。
⑦ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
⑧アームバンドについてはJCYが認めたものは使用可とする。
- (7) ユニフォームに表示する広告は、日本サッカー協会『ユニフォーム規程』に則る。
- (8) 各チームの登録選手について、写真付き選手証の不携帯若しくは選手証に写真を貼っていない場合は、出場を認めない。
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧

を印刷したものを原則とする。

- (9) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。

(10) 選手及び役員の登録

イ) 選手の登録は、15 名以上 30 名以内とし、エントリー〆切（11 月 21 日（金）13:00）以降の選手、スタッフの追加、変更は認めない。なお、スタッフ登録数の制限は設けない。

ロ) ピッチ上の選手の過半数が 2007 年 4 月 2 日から 2010 年 4 月 1 日までの出生者であることが望ましい。

(11) 選手交代回数の制限について

- ① 試合中の選手交代回数は 3 回までとする。（1 回に複数人を交代することは可能）
- ② ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、交代回数に含まれない。
- ③ 試合中に使わなかった交代、また、残りの回数は延長戦に繰り越す。
- ④ 延長戦に入った場合は、1 名かつ 1 回の追加を認める。但し、PK 戦での適用は認めない。

(12) 脳振盪による交代（再出場なし）について

- ① 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
- ② 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- ③ 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
- ④ 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる（以下、本号に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
- ⑤ 1 試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。

(13) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について

イ) 原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時からの再開とし、選手は中断時の選手とする。なお、試合開始又は当日中に試合再開が不可能な場合は中止時点のスコアで勝敗を決定する。なお、同点の場合は抽選とする。

ロ) 決勝において、前後半が終了し、同点の場合で延長戦を行うことが不可能な場合は、PK 戦を行う。なお、PK 戦も不可能な場合は準決勝においては抽選とする。（予備抽選・本抽選を行う。予備抽選は本部からグラウンドに向かって左側ベンチチームが先に引く。）決勝においては両チーム同時優勝とする。

(14) その他

イ) 試合球はアディダス社製「コネクト 2 5 プロ ADF500」とする。

ロ) チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ・選手の中からスタッフ 5 名以内、選手 25 名以内とする。

ハ) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム【競技日程】の左側または上段に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。

ニ) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。

ホ) 試合会場での応急処置は主催者側で行うが、それ以降はチームにて処置すること。

ヘ) 大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。

(15) 参加費

大会参加費 30,000 円（消費税込み）を 11 月 28 日（金）までに振込むこと。

(16) 組合せ抽選 大会実施委員会が代理で公開抽選にて決定する。

(17) 書類提出期限

チーム紹介、事務連絡先、選手・役員登録、チーム写真、ユニフォーム写真、同意書等の提出物は、11 月 21 日（金）13：00 までに事務局宛て提出のこと。

出場停止選手等報告書は 12 月 22 日（月）13：00 までに提出のこと。

※書類提出期限までに地域予選が終了していない地域は、本大会への出場の可能性があるすべてのチームが書類を提出のこと。

(18) 監督会議

本大会に出場するチームは、11 月 26 日（水）監督会議（※Web 会議）に出席すること。